



こども園ほけんだより

7月号

R3. 7. 1

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言が発令され、更に期間延長となり、恐怖と不安の日々が続いている事と思います。園でも寄り一層、感染予防対策として環境整備や園児の健康管理への配慮を心がけ、安全安心な保育教育が行えるよう努めてまいります。引き続き子ども達の安全確保のため家庭保育が可能な状況であればご協力をお願いします。

気をつけよう！ 夏にはやる病気

夏に気をつけたい感染症。代表的な3つについて、主な症状を挙げてみました。

気になる症状が見られたら、すぐに病院へ！

ヘルパンギーナ

高熱とのどの痛み。特にのどは、水ほうや潰瘍ができるため、かなり痛む(乳児はミルクが飲めないほど)。



プール熱(咽頭結膜熱)

高熱とのどの痛みのほか、目の痛み・かゆみ・充血など、結膜炎のような症状が出る。

手足口病

手のひらや足の裏、口の中に小さな発しんや水ほうができ、熱が出ることも。



あせもを防ぎましょう

あせもは、おでこやひじ、首の周りなど、汗がたまりやすく、皮膚がこすれる場所にできます。アトピー性皮膚炎のある子は、症状が悪化することもあるので注意しましょう。

あせもを作らない 3つのポイント

- ① 薄着が基本
- ② 吸湿性のよい木綿の肌着を着る
- ③ 汗をかいたら着替える、タオルでふく、シャワーで流すなどして、常に肌を清潔に

痒みのある湿疹は『とびひ』かも…

水泡を見つけたら爪でひっかかないように早めの受診を心がけましょう。登園前には爪が伸びていないかチェックしましょうね！

《おしらせ》

- ◆ 内科健診、無事終了致しました。今年度より嘱託医が知念先生から、ちばなクリニック小児科の小坂先生(女医)に変わりました。子ども達に対しての声掛けが上手で子ども達も安心して受ける事ができました。緊急事態宣言期間中ではありましたが、登園のご協力ありがとうございました。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症がまだまだ終息の気配もなく不安な日々をお過ごしかと思われま。当園では、引き続き感染対策を行い、子ども達が元気に楽しく過ごせるよう、「早寝・早起き・朝ごはん」、「よく食べ・よく遊び・よく眠る」を目標に、保護者の皆様と協力しながら、子ども達の体調管理を行っていきたく思います。
- ◆ 内科健診を受けてない方は、7月29日(木)に行います。詳細は後日ご連絡させていただきます。